

## 【日本神経回路学会論文賞および優秀研究賞調査選定の方法】

2005年4月28日制定  
 2006年8月24日一部改定  
 2010年10月29日一部改定  
 2012年3月14日一部改定  
 2015年4月10日一部改定

## (選定組織と手順)

1. 論文賞、優秀研究賞の候補となる論文を推薦する推薦委員を設ける。
2. 推薦委員によって推薦された論文から、投票によって最終候補を決定するための選考委員会を設ける。
3. 選奨理事は、推薦委員に論文賞、優秀研究賞の推薦を依頼する。
4. 選考委員会は、推薦委員から推薦された候補論文の中から、最終論文賞候補、最終優秀研究賞候補を投票により決定する。このとき、事前に投票を管理する選挙管理委員会を設置する。

## (推薦委員)

1. 推薦委員は、選奨理事を含む委員20名から40名程度で構成し、以下の構成とする。
  - 表彰年度の前年度に行われた全国大会プログラム委員
  - 表彰年度の前年度の電子情報通信学会ニューロコンピューティング専門委員会の委員長、副委員長と幹事
  - 日本神経回路学会誌の編集委員長およびNeural Networks 誌の日本神経回路学会推薦のCo-Editors-In-Chief
  - 選奨理事により推薦された者
2. 選奨理事は、委員の専門分野を考慮しながら推薦委員の構成案を作成し、理事会で承認を得る。

## (論文賞候補論文および優秀研究賞候補論文の推薦)

1. 各推薦委員が推薦できる論文賞候補論文および優秀研究賞候補論文は、それぞれ2件以内とする。
2. 推薦委員は、選奨総則の規程に定められた要件を満たす論文の中から論文賞および優秀研究賞の候補となるものを、推薦文を付けて推薦する。
3. 推薦委員が自著を推薦することを妨げない。ここで自著とは、共著となっている発表、論文も含むものとする。

## (選考委員会)

1. 選考委員会は、論文賞、優秀研究賞の最終候補論文を調査選定し理事会に報告する。
2. 選考委員会は、基本的に推薦委員で構成し、推薦委員への就任依頼時に選考委員への就任依頼を行う。ただし、推薦委員の選考委員就任への辞退を拒まないものとする。選考委員の人数が15名に満たない場合は、選奨理事が新たに選考委員を任命するものとする。
3. 委員長は、選奨理事をもって当てる。
4. 副委員長は、委員長以外の2名の選奨理事をもって当てる。
5. 選奨理事は、選考委員会の構成案を作成し、理事会で承認を得る。

## (論文賞候補論文の選定)

1. 選考委員の投票によって行う。
2. 選考委員長は、推薦委員によって推薦された論文の中から、選奨総則の規程に定められた要件を満たす論文を選考対象論文とし、その論文情報、推薦者ならびに推薦文をリストにして選考委員に配布する。
3. 各選考委員は選考対象論文に対して、選考委員長から配布された情報および必要に応じて推薦委員以外の専門家の意見を参考としながら、かつ研究分野のバランスを考慮しつつ各候補論文に下記の基準に従い、5点満点で5段階の評価点を付ける。ただし5点および1点を付した場合は、その理由を記載する。

評価点	基準
5点	神経回路分野のみならず周辺関連分野にも強いインパクトがあり、極めて重要な論文である。過去の受賞論文と比較しても格別に優秀な論文であり、受賞対象として特段に評価する。
4点	神経回路分野において極めて優秀と評価できる論文であり、受賞論文とすべきである。
3点	過去の受賞論文と同程度に優秀と評価され、受賞論文候補としてもよい。
2点	神経回路分野の研究として、当該年度では比較的優秀な論文であるが、受賞候補としては積極的には評価できない。
1点	特に受賞候補には該当しないと判断される。

4. 推薦委員によって推薦され、かつ選奨総則の規程に定められた要件を満たす論文が多数の場合、選考委員長の判断により選考委員による一次選考を行い、選考対象論文を10件程度以内に絞ることができる。
5. 選考委員会は、合計得点の順位に従い最終候補論文を選定し理事会に報告する。
6. 推薦委員からの推薦を受けた論文が無い場合、特に優れた論文が選奨候補にならなかった場合は、当該年度の論文賞は該当なしとする。

## (優秀研究賞候補論文の選定)

1. 選考委員の投票によって行う。
2. 選考委員長は、推薦委員によって推薦された論文の中から、選奨総則の規程に定められた要件を満たす論文を選考対象論文とし、その論文情報、推薦者ならびに推薦文をリストにして選考委員に配布する。
3. 選考委員は、選考対象論文に対して、選考委員長から配布された情報および必要に応じて推薦委員以外の

専門家の意見を参考としながら、かつ研究分野のバランスを考慮しつつ投票を行う。

4. 各選考委員は、投票欄の4編以内に○を記入する。

5. 選考委員会は得票数の上位から最終の優秀研究賞候補論文を決定し、理事会に報告する。得票数の最上